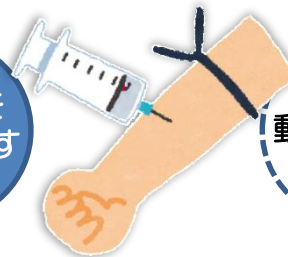


【MRI】 造影検査を受ける方へ

造影検査の手順



造影剤を注射します



体や頭を動かさないで下さい



造影剤による副作用の例

● 軽 度
かゆみ・発疹・吐き気・嘔吐・頭痛・胃の不快感など



● 中程度
息切れ・動悸・不整脈など



● 重 度
ショック・呼吸困難・意識消失・腎不全・血圧低下など



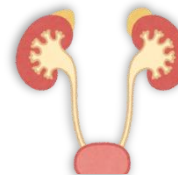
副作用発生時の準備や対策は万全を期しております。

副作用をおこし易い方



過去に造影剤で副作用を起こしたことがある。

喘息を患っている。又は過去に患っていた。



腎臓の機能が低下している。腎臓の手術歴がある。

腎機能が明らかに低下している人に造影剤を投与すると、**腎性全身性線維症 (NSF)** を発症することがあります。



腎機能を調べるために造影検査に先立って血液検査を実施することがあります。